



VOL.35 虫歯を予防するための知識

■生まれてから3才ごろまでは、家族のお口の状態が、子どもに大きく関係します。家族がミュータンス菌(虫歯菌)を一定の数以上もっていると、子どもへの感染率は菌の数が少ない親と比べて数倍以上になるといわれます。さらに、3才までに虫歯菌に感染し菌が増えると、その後の虫歯になる割合が高くなることも分かっています。

■虫歯菌は、歯がお口の中に生えたときから、そこにいます。全くなくすることはできませんが、3才ぐらいまではできるだけ家族みんなで虫歯菌を減らすようにしましょう。

■歯をとかす酸を作り出す歯垢をためない、虫歯菌のエサとなるしょ糖(お菓子やジュースに入っている)を取りすぎないなど虫歯予防を心がけましょう。そして、虫歯ができてしまったら早めに治療しましょう。



お口の相談室

渡辺ゆうぞう歯科クリニック

会津若松市石堂町3-49 tel.0242-37-2232 <http://w-yuzodent.com>



文責/院長 渡辺雄三

新潟大学歯学部予防歯科卒業後、新潟県の無歯科医村へき地事業に11年間携わる。歯周病治療を中心として口腔の改善に努める。2005年5月、故郷・会津若松市石堂町に開業。

